

# グッド・ウッドニュース

## 暖かな冬です。

つい先日にお正月を迎えたばかりだと思っていたのですが、もう1月も終わり2月となってしまうましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。風邪などひいてはいませんか。それにしてもあれよあれよという間に過ぎてしまった1月ですが、この時期はなかなかやる事も多く、新年会や地区の祝祭事等々があり皆さん結構忙しかったのではないかと思います。またそれとオヤジが毎年感じているのが、「また今年も時間の過ぎるのが早いのだろうな～」と言う事です。忙しいせいなのか、それとも歳だからでしょうか？それでもオヤジは雨にも風にも負けず、冬の寒さ夏の暑さにも、そして**加齢にも負けずに、人一倍若作りに精を出しているのです。**

さて、今年はいつもの年になく暖かな冬で、なおかつ近隣の山にも、そして里にも、田んぼにもさっぱり**雪が無い！**降らないという異常な状態になっております。暖冬なので、日中はあまり寒くないし、雪かきは要らないし、晴れて風も無ければバイクにだって乗れるので、とても過ごしやすいな！と思ってはいたのですが、さすがにここまで雪も降らずに暖かだと逆にとても心配になってしまいます。ニュースでも放映しているようにスキー場は雪不足でとても困っていますし、また湖では氷が張らないので氷上ワカサギ釣りもできない。新品のスタッドレスタイヤはただ減ってしまうだけで、ノーマルタイヤでもいい状態になっています。皆さんも感じているとは思いますが、やはりこれは**異常気象**です。毎年気候がおかしくなっています。このまま雪も降らないで終わってしまうのか、はたまた以前の様な大雪に見舞われてしまうのか、寒波が襲ってくるのか、そしてまた去年の様な大雨が降るのか、異常な高温が続いてしまうのか、水不足になってしまうのか不安は募るばかりです。一体地球はどうなってしまうのだろうとオヤジも考えてしまいます。しかし心配ばかりではいけないので自分のできる事で環境を考えていかなければとオヤジも思っています。

先月の正月休みには、久しぶりに何処にも旅行せずに家にいたのですが、家族が近くの**温泉施設**へ連れて行けというので行ってきました。オヤジ、実は日帰り温泉はあまり好きではありません。温泉自体は体もほぐれとても好きなのですが、家族と行くとなかなか大変なのです。それというのもオヤジは入浴時間が1時間程で、もうのぼせて出てきてしまいます。が、女房・子供は長いもので、2時間でも3時間でもずーっと入っています。（女性は皆そうなのか）オヤジはいつも先に出て待っているのですが、休憩所で寝るにしてもあまり廻りに人がいると気を使ってしまいますし、2時間も待っていれば湯冷めもしてきますし待ちくたびれてしまいます。湯上りビールでも飲んで待っていればよいのですが、運転手はオヤジなのでそれもできません。というような事情もあり、あまり気が進まなかったのですが、この正月は違いました。いつものように入浴し、やはり1時間程で出てきた後、あらかじめ予約をしておいた**マッサージ**に直行です。それも延長込みの80分のロングコースをたのみました。おかげで凝った老体はほぐせるし、リラックスして寝られるし、気持ちは良いし、一人寂しく家族を待つてなくて良いしで最高でした。毎回これなら日帰り温泉も最高です。しかし正月だからという事もあり延長マッサージもゆるしてもらいましたが、次回からはまた休憩室で待っているか、2時間以上風呂に浸かっている！と言われてしまうかもしれません。そういえば**愛犬だ**と言いながら、犬も寒い中、車の中で何時間も待っていました。愛犬もオヤジも男、待つのが宿命なののでしょうか？いつも言いつけを文句も**言えず**に守っている忠犬とオヤジでした。

## 快適な家をつくる

巷には多種多様な住宅があり、それぞれにデザインや様式にこだわりを持っており、またライフスタイルに合わせた、趣味趣向を反映させた住宅などもあります。それぞれによく考えられたすばらしい家だと思います。しかしそれが日々快適に過ごせているかどうかというと、また違った面も出てくるかもしれません。そんな、本当に快適に過ごせる家をつくるにはどうしたら良いかというポイントを説明していきます。

まずは、**気密・断熱性に優れた家**を建てるのが基本です。**快適性のポイントを知る**ことで、その重要性を理解することができます。

間取りが決まったら、家を建てる前に**快適性のシュミレーションによる診断**を行うこともできます。目に見えない快適性を見える化し、確認したうえで、納得できる家づくりを行うことが大切です。

これはリフォームにもいえることで、やはり**今までの家より快適にしたい**というのは、切実な願いだと思います。快適にすることによって台所や洗濯などの家事作業もとても楽になります。また冬場トイレやお風呂へ行くのにも苦にならなくなったり、夜も寒さで起きることもなくなったりします。次回より、そのポイントを解説していきます。

